

バイブルによるイエス神格性の否定 (7/7) : 神とイエスは二つの なる存

:

明:

多くの人々は、バイブルの特定の章句を引用し、イエスの神格性を 明しようと みます。しかしながらこれらの章句の全ては、文 に った理解をすると正反 の事 を示すのです。

目:[事比 宗教イエス キリスト](#)

より: シャビ ル アリ

日 02 May 2011

集日 02 May 2011

たとえばマタイ9:2において、イエスはある人物にこう告げています: “
子よ、元 を出しなさい。あなたの罪は赦される。”

このことから、一部では神にして罪を赦すことは出来ないため、イエスが神であったはずだと主 します。しかしそこからの数 を み めるのであれば、人々の反 はこうだったのです: “人 にこれほどの 威をゆだねられた神を 美しだ。(マタイ9:8)

ここからも、人々はイエスが神からの 威を授けられた唯一の人物であったことを知っており、マタイもそれに同意していたことが明らかになっています。

イエス自身も、自らの 威によっては 言をしなにと しており(ヨハネ14:10)、自らは全くの 威を持たないが、父によって教えられたことのみを 言すると述べています(ヨハネ8:28)。ここでイエスが行ったことは、以下の通りです。イエスは男に し、神が彼をお赦しになったことを、神から授かった知 として えたのです。

留意すべきこととして、イエスは“私はあなたの罪を赦す”とは言わずに、“あなたの罪は赦される”と言ったことであり、それは神がその男(とユダヤ人の 者たち)を赦したことを意味しているのです。イエスに罪を赦す力はなく、その逸 において彼は自らを“人の子”(マタイ9:6)と呼んでいるのです。

またヨハネ10:30において、“私と父とはひとつである。”

とイエスが言ったため、それは度々イエスの神格性の明であるとされています。しかしそこから6 先まで み めると、イエスが彼の たちに、自らの神格性を主 していたというのは いであるとイエスが 明する 面を 出すことができます。ここで明らかにイエスが意味しているのは、彼と父が目的においてひとつであるということなのです。またイエスは、彼と父がひとつであるように、弟子たちもひとつであるよう祈っています。彼は弟子たち全 がひとりの 体となることを祈っていた ではないのです（ヨハネ17:11、22 参照）。そしてルカが弟子たちはひとつであると 告したのは、彼らがひとりの人 になったことを意味するのではなく、彼らはそれぞれ独立した人 ですが、目的において共通していたという意味なのです（使徒行 4:32参照）。イエスが「ふたりによる 言」と述べていることから、 存性においてイエスと父はふたりなのです（ヨハネ8:14 18）。ひとは他方よりも 大であるということからも、彼らはふたりでなければなりません（ヨハネ14:28）。イエスが十字架からの救出を祈ったとき、彼は言いました：“父よ、御心なら、この杯を私から取りのけてください。しかし、私の いではなく、御心のままに行ってください。”（ルカ22:42）

イエスは父の御心に ってはいましたが、ここからもそこにはふたりの の意思があったことがわかります。ふたりの意思とはふたりの存在を意味します。

さらに、イエスはこのように言ったことが 告されています：“

わが神、わが神、なぜ私をお てになったのですか（マタイ27:46）

どちらか片方がもう片方を てたのであれば、そこにはふたりの 々の存在がなければならぬはずです。

また、イエスはこのようにも言っています：“父よ、私の を御手にゆだねます。”

（ルカ23:46）

片方の がもう片方の手に渡るということは、それらは 々の存在でなければなりません。

これらのすべての事例において明に、イエスは父に属するものとして描かれています。イエスが膝まずいて祈ったとき、彼は自分に祈っていたのではありません（ルカ22:41参照）。彼は神に祈っていたのです。

新を通して、父のみが神と呼ばれています。事、「父」と「神」の呼称はひとりの存在にあてがわれており、それは三つでもなく、イエスでもしてないのです。このことは、マタイが彼の福音の中で、「父」という呼称を最低でも二ヶ所において「神」という呼称に代替した事からも明らかです（マタイ10:29るか12:6、そしてマタイ12:50とマルコ3:35を比のこと）。もしマタイがその行において正しいのであれば、父のみが神であることは明らかです。

イエスは父だったのでしょうか？ いえ、います。なぜならイエスはこう言っているのですから：“

また、地上の者を『父』と呼んではならない。あなたがたの父は天の父おひとりだけだ。”（マタイ23:9）

イエスがこう言ったのは、地上に立っていたときであるゆえ、イエスは父ではないのです。

クルアーンは、イエスと彼の真の弟子たちがきけた正しい信仰に人々を呼びします。その教えとは、神が唯一であるとする第一の律法の遵守をすることです。クルアーンにおいて、神はムスリムがバイブルを真の信仰に呼びすよう命じています。神はクルアーンでこう述べます：

????????????????/????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????
????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????3:64?

この事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/709>